

Ⅱ 第三次福山市教育振興基本計画の実施状況

1 就学前教育

基本目標 心豊かにたくましく生きる力を育てる教育・保育の推進

基本施策1 学びの芽生えを育む遊びの充実

[主な取組]

○年齢や興味に合った絵本環境の整備

[概要]

公私立の就学前施設に絵本棚の寄贈があり、各施設が年齢や興味に合った絵本を購入するきっかけになった。また、絵本棚を含む絵本コーナーの場所を検討したり、ベンチを置いたり、シートを敷いたりするなど、子どもが落ち着いて絵本を読むことができる環境を整備した。

[課題]

定期的に絵本や絵本環境を整理している施設もあるが、不十分な施設もある。まとまったスペースを確保することが難しい施設もあり、効果的なコーナー作りが必要である。

在園（所）の園児のみの利用になっている施設が多い。地域の子育て支援の一環としての絵本の部屋やコーナー利用について考えていく必要がある。

[今後の方針]

子どもの年齢や興味に合った絵本や絵本コーナーの好事例を取組の参考となるように発信するとともに在園（所）の園児だけでなく、未就園児と保護者が利用できるような仕組みを広げていく。

○職員の資質向上

[概要]

福山市立幼稚園研究指定園の公開保育を新型コロナウイルス感染症対策に留意し参集で行った。小学校、保育所からも参加があり、職員の資質向上を図ることができた。

各保育施設の所長・こども園長・幼稚園副園長の研修を一部合同で行い、互いの取組や課題を交流し、自園（所）の保育に生かすことができた。

福山市中央図書館司書から絵本の大切さなどについて学び、絵本の選定や日々の保育に生かすことができた。

[課題]

子どもの主体的な学びを育むための保育内容について、公私立の保育施設が学び合い、教育・保育内容の充実を図る必要がある。

[今後の方針]

各保育施設の所長・こども園長・幼稚園副園長の研修を年間2回合同で行う。また、その他の職員の研修についても合同での研修も組み込み、学び合える関係を作り保育の質を高めていく。

大学附属こども園の研究の成果を共有することで、幼稚園・保育所等の教育・保育内容の充実を図る。

○就学前施設と小学校の連携

[概要]

就学前施設の意見を参考にしながら連携校区を決定し、法人立も含めた就学前施設と小学校との連携協議会を設置した。6月と2月の合同研修会では、パイロット校区の実践発表、講師による講話、各連携校区での協議を行った。

[課題]

連携校区によって、合同研修や保育・授業参観、児童同士の交流、カリキュラムの編成・実施について、取組内容に差がある。

[今後の方針]

就学前施設は、自園（所）の5歳児の年間カリキュラムや子どもの姿を小学校に伝える事を通して、小学校とともに学びをつなぐカリキュラムを作成・実施・改善していく。

[基本施策に関する指標（数値目標）]

項目		2021(R3)年度	2022(R4)年度	目標値 2023(R5)年度	最終目標値 2026(R8)年度
1	新たな絵本の部屋の整備	0園（所）	9園（所）	12園（所）	20園（所）
2	幼児期の教育と小学校教育の連携・接続	ステップ2 ①のみ行われている状態	ステップ4と回答した学校 8校	ステップ4と回答した学校 40校	ステップ4と回答した学校 全校

(項目説明)

- 1：在園（所）の園児だけでなく、未就園児と保護者も安心して過ごすことができ、多様な絵本と出会うことのできる部屋等を整備した園等の数
- 2：ステップ4は、小学校と小学校区の園等で、①授業、行事、研究会等の交流が充実し、②接続を見通した教育課程の編成・実施が行われ、③実施結果を踏まえ、更によりよいものとなるよう検討が行われている状態（「幼児期の教育と小学校教育の円滑な接続の在り方に関する調査研究協力者会議報告書」から）

[評価]

おおむね 順調	<p>子どもの発達や興味に合わせ、絵本コーナーの場所を変更したり、増設したりした施設で、未就園児と保護者も利用可能な園（所）が9園（所）となった。</p> <p>法人立も含めた就学前施設と小学校との連携協議会を設置し、全ての連携校区で幼保小連携*協議会が行われた。パイロット校区が実践の過程を発信することにより、接続を見通したカリキュラムを編成・実施する学校（校区）が増えた。</p>
------------	--

[今後のアクションプラン]

新たな絵本の部屋の整備については、引き続き、計画的に進めるとともに、地域の子育て支援の役割が果たせる環境づくりをしていく。

幼児期の教育と小学校教育の連携・接続については、常に目的を確認しつつ、年2回の合同研修会の実施とパイロット校区の取組を発信していく。互いの顔が見える関係の中で、互いの教育・保育を知ること大切にしながら、各連携校区で学びをつなぐ架け橋期のカリキュラムの編成・評価・改善に取り組む。